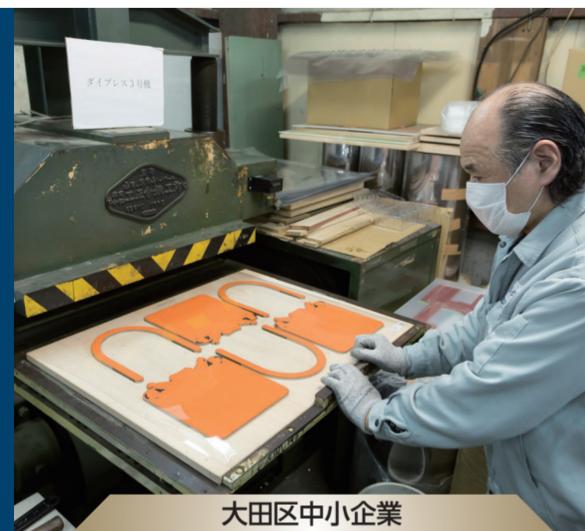


輝け！大田のものづくり技術

大田区には約4,200の製造業事業所があり、高い技術力を有する「ものづくりの達人が集うまち」です。今回は1面で紹介した製品を開発した企業の社長たちに、製品開発への思いを伺いました。



大田区中小企業
新製品・新技術コンクール入賞

フェイスシールド

株式会社 城南村田

代表取締役 青沼隆宏さん

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出る中、テレビでフェイスシールドの生産が足りないことを知りました。私たちは長年「お菓子トレー」などの真空成形金型を製造してきましたので、これなら自社の技術とノウハウを活用すれば感染症対策製品をつくることのできるのではないかと考えました。当社のデザイナーとともにアイデア出しを行い、4月中旬から約2週間で完成。コロナ禍の大変な状況で何か社会に貢献できないかと思い、完成したフェイスシールドを医療機関をはじめ多くの施設などに約20,000枚の無償提供を行いました。普段はお客さまの声がなかなか伝わりにくい環境ですが、今回の無償提供では利用した方から多くの感謝の言葉をいただけて、うれしい限りです。



区と共同開発

プロンプター機能付き 飛沫防止透明アクリルパネル

株式会社 アシスト

代表取締役 加藤光淑さん

当社は映像関連事業を行っています。昨年5月、区長が記者会見で使用するプロンプターの開発依頼を受けました。テレビの記者会見で使われるプロンプターは話す人が下を向いて話してしまう印象があったので、目線が下がらない製品を作りたいと思っていました。何度も設計を繰り返し、2か月程かけて完成。完成した製品のアクリルパネルは飛沫などを防止する感染症対策だけでなく、光の反射を防ぐことができますのでカメラのフラッシュ撮影にも対応できます。現在、他自治体からの問い合わせも受けており、製品の改善を続けています。



区長記者会見(令和2年10月)



区内企業など
16社と協力して開発

STEPON@

株式会社 玉川パイプ

代表取締役 玉川大輔さん

他社の製品と比べて「しっかりしている」との声を多くいただきます。一番の特徴は重さです。8.5kgほどあるので倒れにくい作りになっています。また、利用される方がけがをしないように、角を作らず丸みのあるデザインにしています。SNSでの広報がきっかけで第1号機を羽田イノベーションシティ内の飲食店に設置することになりました。また、大田区産業振興協会から紹介され、羽田空港の第1・第2ターミナルに計52台設置することとなり、現在多くの空港利用者に感染症対策として使っていただいています。最近は徐々に町工場が廃業している中で、大事な資産である技術が失われていくのが残念です。これからも製品を通して大田の技術力をどんどん発信していきたいです。



羽田空港
第1ターミナル
2階出発ロビー



今回、紹介した以外にも新型コロナウイルス対策関連製品を生産している企業が多くあります。詳細は(公財)大田区産業振興協会HPをご覧ください。

詳細はコチラ



今こそ見せつける 大田区の底力 おおた工業フェア

OTA INDUSTRIAL FAIR 2021
Ota City High Technology and Industrial Skill Exhibition

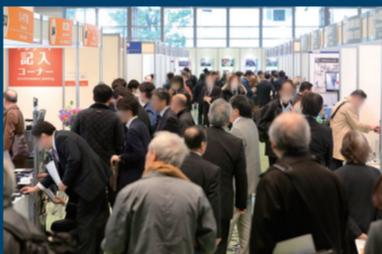
大田区のものづくり企業の優れた技術・技能をアピールする展示会。専門家による講演やセミナーなども行います。新たなビジネスチャンスを見つけたい方、アイデアあふれるものづくりに興味のある方、ぜひお越しください。

▶日時 3月10日(水)・11日(木)
午前10時～午後5時 ※11日は午後4時まで
▶会場 産業プラザ

▶問合せ (公財)大田区産業振興協会 ☎3733-6126 FAX3733-6496



▲詳細はコチラ



ものづくりに取り組む方へ ～助成制度のご案内～

●大田区ものづくり工場立地助成事業 (工場の移転・新增設・改修費用など) **拡充**

これまで対象となる工事などの事業経費を500万円以上としていましたが、100万円以上に対象を拡大し、より使いやすい制度としました。

●大田区ものづくり企業立地継続補助金 (防音・防臭・防振のための改修・移転費用など)

そのほか対象事業の詳細は区HPをご覧ください。

▶問合せ 産業振興課工業振興担当 ☎5744-1376 FAX5744-1528



▲詳細はコチラ

次号の区報は 2月1日号 特集 おおたの図書館

11日号・21日号は新聞折込か駅広報スタンド、区施設、公衆浴場、セブン-イレブンで配布。配送サービス(外出困難などの要件あり)も行っています。